

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」相模大野校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	パーティションにより、個々の活動空間を確保している。 利用者にあった教室内のスペースづくりを一人ひとりに合わせて設定している。	
	②	職員の配置数は適切である	4	0	常勤4名を配置している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	0	集中力が散らないよう分かりやすく掲示している。 必要なルール等は、掲示物による視覚提示を行っている。幼児にもわかりやすいよう文字だけではなくイラスト等も入れるようにしている。 教室内には段差はなく、バリアフリーになっている。 教室に来所する途中の建物入口の段差や駐輪スペースの対応などサポートが必要な時には職員が対応している。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	0	職員で清掃箇所をしっかりと分担し、清潔で心地よく過ごせる環境を提供出来ている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	0	日頃から情報交換を密に行い、定期的な会議のみならず、随時行事の計画・事前準備・事後反省を行い、今後の業務改善に努めている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	保護者等に対して事業所の評価を実施している。 保護者の方からのご意見については、職員間で共有を行い、今後にかす方法について話し合うことで、業務改善に努めている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として	4	0	HP等を通じて行うとともに、教室にアンケート結果を掲示し、利用者がいつでも目を通せるようにしている。	

		自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している				
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2	事業所内で業務改善のため、取り組みを行っているが、今年度については、新型コロナウイルス感染防止のため、例年通りのものを行うことができない状況がある。	業務改善につなげるため、行いたい。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	発達研究所での研修、地区の指導員会議にて「指導法」や「教材の工夫」等の情報交換をすることで、支援の質を高めるよう努めている。 また、事業所内研修や外部研修を活用し、職員の資質向上のための取り組みも行っている。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	0	毎回の支援後のフィードバックや、メール等で日頃より保護者の方と連絡を密に取り合い、ニーズを把握できるよう努めている。また、定期的にアセスメントやモニタリングを行っている。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	法人で定められたアセスメントシートを使用している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	0	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインで示す支援内容から、支援に必要な項目を適切に選択し、具体的な支援内容を設定するよう努めている。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0	児童発達支援計画に沿った支援を組み立てられるよう努めている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	指導員同士で、日々の情報交換を密に行い、共通理解をすることで、支援プログラムの立案をチームで行っている。	

	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	支援プログラムについては、固定化しないよう、職員間で情報交換を密に行い、日々の教材研究を行っている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4	0	児童の状況やニーズに合わせ、状況を見ながら個別・集団の療育を組み合わせている。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	前回の利用者の様子や取り組みの内容を踏まえて支援を行うことができるよう、打合せを実施している。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0	支援終了後には、打合せを行い、情報共有が必要な事項について共有し、次回の支援につなげることができるよう努めている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	日々の支援記録を確実にし、情報共有できるよう努め、次回の支援について支援の検証・改善につなげている。	
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0	課題の整理や今後に向けての方向性などしっかりと話し合い、全員参加の体制でモニタリングを行っている。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	管理者、児童発達支援管理責任者が出席するようにしている。 また、指導員も支援に支障がない限り参加するようにしている。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	0	連携できるような体制を取っている。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	2	2	協力医と連携を年に数回ずつ行い、双方の情報交換を密に行っている。 また、かかりつけ医・保護者から情報を共有するように心掛けている。 重症心身障害児の利用はない。	

⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	2	2	協力医と連携を取っている。 かかりつけ医・保護者から情報を共有するように心掛けている。 重症心身障害児の利用はない。	
㉑	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0	保護者とのフィードバック時に園での様子を伺い、必要な場合には、保育所、認定こども園、幼稚園との情報共有・連携を行っている。	
㉒	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0	保護者とのフィードバック時に学校等の様子を伺い、必要な場合には、学校との情報交換・連携を行っている。	
㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	他の専門機関と連携を取るように心掛けている。 利用者が通っている他事業所等と連携が取れるように努力している。また、利用者が通っている保育所というとも連携を取るようにしている。	研修センター主催の研修に積極的に参加するようにしていく。
㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	1	利用者が通っている保育所等に連携が取れるように努力している。 利用者の通っている保育園や幼稚園などと連携を取り、訪問したり様子を聞いたりしている。	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子供と活動する機会を作っていく。
㉕	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	1	相模原市南区の連絡協議会に加盟し会員として、会議等に参加している。	
㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	当日あったこと起きたことは必ず当日中に職員で共有し、対応するよう努めている。	
㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム	3	1	フィードバック時に家庭での様子を聞き、児童に合わせた声掛けの方法などを保護者と一緒に考えるようにしている。	

	(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている				
保護者への説明責任等	③② 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	契約時に保護者にきちんと説明を行い、理解を得ている。 また、教室の保護者の手の届くところに常時掲示閲覧できるようにしている。	
	③③ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0	6か月ごとにモニタリングや個別支援計画の作成変更を実施し、決定までに保護者に説明し同意を得ている。	
	③④ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	フィードバック時に保育園、幼稚園や家庭での様子を聞いている。	
	③⑤ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	4	小集団療育を通して、保護者同士がコミュニケーションを取れる場面はあるが、新型コロナウイルス感染防止で密を防ぐため、送迎のみにしているため行っていない。	新型コロナウイルス感染対策を考慮し、安全な形で考えていく。
	③⑥ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	当日に受けた相談はなるべく当日中に他の職員に伝達し、情報を共有し、早期対応ができるようにしていく。	
	③⑦ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	月1回程度ブログの作成を行い、支援の様子を利用者、保護者を含めた外部に向けた情報を発信している。	
	③⑧ 個人情報の取扱いに十分注意している	4	0	利用者の個人情報はファイル管理したうえで施錠できる書庫で保管している。また、机上整理に努め、個人情報の紛失漏洩が無いように努めている。	

	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	担当制ではないため、毎回指導員間で支援内容や利用者の様子を引継ぎしている。 毎回支援後にフィードバックを行い、支援の内容や日々の生活について情報を共有している。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	1	新型コロナウイルス感染防止のため、中止になるものが多かった。	新型コロナウイルス感染対策を考慮し、安全な形で考えていく。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	0	月1回防災訓練を実施し、緊急災害等に備えている。	毎月の防災計画を保護者の目の届くところに掲示していく。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	月1回防災訓練を実施し、緊急災害等に備えている。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0	基本情報シートに記入している。また、医師からの診断書や発達検査の結果等を情報共有し支援前に確認し、支援に入っている。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	3	契約時に必ず聞き取り基本情報シートに記入し、情報を職員間で共有している。	食事を提供していない。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	ヒヤリハットがあった場合は必ずヒヤリハット表に記入し、同じ内容でヒヤリハットを起こさないよう対策を協議している。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	校舎や地区全体で研修を受け、対応方法を学習している。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	0	契約時に保護者の方にきちんと説明を行い、了解を得ている。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」相模大野 校

保護者等数（児童数）：18 回収数：13 割合：72 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	1	0	0	子どもの特性に合わせ、のびのび広々とスペースを使わせて頂いています。	個別療育の利用者さんの人数によりパーティションで区切り支援を行っています。集団療育の時は広い空間を活かし、支援を行っています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	0	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	2	0	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11	2	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	2	0	2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	0	0	1	まだ、2回しか活動に参加していないため、色々判断しかねます。	保護者の方のニーズに合わせて作成した個別支援計画に沿って支援を行っております。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11	0	0	2	まだ回数が少ないので。通所もリモートも毎回	プログラム順は構造化のため、ある程度決めておりますが、内

						丁寧に工夫して くださり感謝して います。	容については個別支 援計画に沿って多角 的な活動を取り入れ ています。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障 害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	2	7	始めたばかりな ので、分かりませ ん。 今の段階では 機会があったとし ても希望はしな いと思います。	利用者が通っている 保育所等に連携が 取れるように努力して います。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明が なされたか	13	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提 供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基 づく作成された「児童発達支援計画」を示しなが ら、支援内容の説明がなされたか	13	0	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・ト レーニング等）が行われているか	6	3	0	4	特に依頼してい ない。	フィードバック時に悩 みや不安をお聞き し、家族支援を行っ ている。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解ができている か	10	1	0	2	毎回、私たちも 勉強になります。	フィードバック時に日 頃の状況をお聞き し、情報を共有して います。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する 助言等の支援が行われているか	9	2	0	2	どの先生も話し やすく相談や 悩み事など親身 に聞いてもらって います。	フィードバック時やモニ タリング時等に保護 者と面談し、育児や 助言等の支援を行っ ています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されている か	3	1	4	5	始めたばかりな ので、分かりませ ん。 現状で大丈夫 です。	小集団療育を通し て、保護者同士がコ ミュニケーションを取る 機会がありますが、新 型コロナウィルスの感 染防止のため、行わ れていません。

	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	0	0	3	入所したところからの要望を相談すると、必ず迅速かつ丁寧に対応していただき、安心して子どもを預けられています。	子どもや保護者からの相談や申し入れについて迅速かつ適切に対応するよう努めています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	2	LINE がつながっているので、気軽に相談できありがたいです。	LINE やメールで情報を伝達できるようにしています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11	0	0	2		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11	0	0	2		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11	0	0	2		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	1	0	5		月 1 回避難訓練をし、非常災害に備えています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	11	2	0	0	とても楽しみにしています。利用日でない時も行きたがり楽しみにしています。毎回子どもが楽しくできるように工夫して作ってくださるので、子どもはすごく楽しんで通っています。	今後とも楽しく通えるように努めてまいります。どの活動もやりたくなるように工夫したり改善して支援を提供していきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	11	1	0	1	大満足です。	これからも「できた」を大切に成長実感でき

								るように全職員で支援してまいります。
--	--	--	--	--	--	--	--	--------------------

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。